



青いユニフォームがトレードマーク
地域の安心・安全の要

竹内誠三郎さん (74歳・佐間)

今月は、青い帽子、青いベストに腕章といういでたちで、38年間、雨の日も風の日も地域の安全を見守り続けてきた竹内誠三郎さんを紹介いたします。

不審火や空き巣などの犯罪が相次いで発生していた昭和50年に「自分たちのまちは自分たちで守ろう」という思いで結成された向町防犯協会に参加したことがきっかけで、地域の安全活動に関わるようになりました。以来、地域の協力を得ながら、地域の安全に尽力し続けてきた竹内さん。その後、同会の副会長を経て、平成7年に市の地域防犯推進委員、翌年には同委員の佐間地区支部長に就任しました。さらに、平成17年に児童・生徒を安心して通学させることを目的に結成された「みまもり隊」の代表を務めるなど、地域を守る一員として欠かさない存在となりました。その長年の功績が認められ、平成24年9月に、全国防犯協会連合会が主催す



る全国各地安全運動中央大会で、防犯栄誉銅賞を受賞したのです。

竹内さんの一日は、東小学校や南小学校周辺に通学路で行う、子供たちへの安全指導から始まります。遠くに小さな黄色い帽子が見えると、青い誘導棒を握り直し、緊張感の中にも子供たちに対する温かいまなざしを注ぎながら、安全に登校させます。毎朝声掛けをしているせいも、最初はよそよそしく返事をしていた子供たちからも、自然と元気なあいさつをされるようになったそうです。「みんなが気軽に声を掛け合えるようになると、まぢ全体が明るくなるよね。それが、防犯対策にもつながるんだよ」とほほ笑む竹内さんは「保護者の方をはじめ、地域の皆さんは、この青いユニフォームを見ると安心するそうです。期待されている分、身が引き締まるよ」とトレードマークの青い帽子をかぶり直して誇らしげに語ります。

他にも、防犯青色パトロール車で市内の小・中学校周辺を巡回するなど、地域の安全に目を光らせています。

「私が今まで活動できたのも、全ては家族や防犯推進委員のメンバー、地域の皆さんの協力があったこそ。健康である限り、生涯続けていきたいと思えます」と感謝の気持ちと今後の目標を語る竹内さん。これからも、誰もが安心して毎日を通りかかると、おなじみの青いユニフォームに身を包み、地域の皆さんと共にわがまちの安全を守り続けます。

私の作品

俳句

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにがき・封書で広報広聴課へ応募ください。

深木町 松岡 東籬
更衣湯呑みの柄も替えてみる

荒木 藤田 明枝
父の日や手作りズボン手土産に

忍 丸山 連子
羽抜鶏暮色になおも身のほそる

城西 新井 禮子
薫風に誘われ登る金山城

須加 藤野 治男
葉桜の陰で一息農夫かな

押上町 竹内 蒼子
新緑を分け入って見る薄縹

白川戸 鈴木 都子
吹き渡る風に波打つ麦の秋

長野 吉野 らん
初夏となり歩き始めた赤い靴

富士見町 森 節子
母植えし白きすゞらん優しけり

城南 橋本千枝子
水攻めは昔の話城若葉

城南 関口 操
立ち葵空に向かつて一直線

城西 佐藤ヤスコ
湯たんぽに昔を偲ぶ老いし母

下須戸 澤田 郁
いっしゅんの鷺草の揺れ白きかな

前谷 町田 貞子
風さえもスキップしてる五月晴れ

向町 渡月 峯
鯉職掴めと曾孫背で指図

城南 飯野 里子
胡蝶花や金鑽参りのそこかしこ

長野 野中せき子
凜と咲く姉の遺せし薔薇一輪

城西 鈴木 正夫
小宇宙説く盆栽師初夏の風

持田 二瓶 弘子
菖蒲湯や心ほっこり身を委ね

(木島 斗川 監修)

はじめまして

平成24年
7月生まれの
おともだち



平成24年9月生まれの
お子さんを募集します

- 7月1日(月)~31日(水)に電話またはEメールで広報広聴課 広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、8月2日(金)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。

応募お待ちしております!



本山 隼伍ちゃん (富士見町)
平成24年7月20日生まれ
父 晃久さん 母 陽子さん
「千紘と仲良く
健康に育ってね♡」



関和 琉生ちゃん (馬見塚)
平成24年7月7日生まれ
父 智史さん 母 久子さん
「みんなの癒し♡
我が家のアイドル☆」



小松 稟佳ちゃん (藤原町)
平成24年7月14日生まれ
父 和弘さん 母 喜美さん
「いつも元気な
癒しの天使♡」



茂木 快斗ちゃん (富士見町)
平成24年7月11日生まれ
父 佑哉さん 母 風花さん
「食べてる時の
眩しい笑顔♡」



高橋 侑那ちゃん (佐間)
平成24年7月9日生まれ
父 優也さん 母 景子さん
「パパとママの宝物♡」



小野田 愛梨ちゃん (緑町)
平成24年7月14日生まれ
父 隆弘さん 母 清美さん
「素直で優しい子に
育ってね♡」



ぎょうだの会社を クローズアップ!!

テイ・エス テック株式会社 世の中に存在を期待される 企業を目指す



会社プロフィール

代表取締役社長 井上満夫

事業内容 四輪車用シート、四輪車用内装品、二輪車用シート、二輪車用樹脂部品などの製造販売

世界13カ国38法人67拠点の幅広いネットワークを生かし、自動車用シートや内装部品などを提供しているテイ・エステック株式会社。埼玉工場(行田)では、四輪車用のシートなどを生産しています。

直接体に触れるシートは、自動車の乗り心地や安全性を左右する大切なものです。同社は、「安全」「環境」「魅力商品」の3つの柱を軸に、安全性を維持したまま軽量化に取り組みむなど、地球環境にも配慮した快適で疲れにくいシートの研究に熱心に取り組んでいます。

「製品を作るのは機械ではなく人です。ですから私たちは、『人を大切にする経営』を目指しています」と語る総務課長の萩原さん。その確固たる経営理念をもとに作られた製品は、「2012年米国シート品質お

よび満足度調査でシートサプライヤー品質ランキング1位」など、国内外で高い評価を得ています。

また、環境保全活動など地域に密着した社会貢献活動を展開しています。行田工場は昭和40年に設立以降、月に一度工場周辺の清掃活動を行ったり、地域の小・中学生を対象にバスケットボール大会を開催したりと、地域の皆さんと交流を深めているそうです。

「世界の自動車内装企業として自立し、地域社会への貢献を通して、会社に関わる全ての人に喜ばれる企業になること」その目標に向かって、同社はまい進し続けます。行田市に根付いたグローバル企業として、これからも世界中の人々に喜びを与える製品を世に送り出していくことでしょう。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。